



中道改革連合

# 渡辺 創そう

元新聞記者

県議3期

衆議院議員2期

【プロフィール】

宮崎市出身の48歳。新潟大学法学部卒業後、毎日新聞社に編集職(記者)として入社。横浜支局、東京本社政治部で約10年勤務。宮崎帰郷後、県議会議員3期を経て、2021年衆議院宮崎1区で国政初当選。2024年同選挙区で再選。立憲民主党県連代表、国会対策委員長補佐、広報委員長などを経て、現在、新党結成に伴い、中道改革連合幹事長補佐(広報担当)に就任。

【渡辺創選挙事務所】

〒880-0805  
宮崎市橋通東1丁目6-18  
TEL.0985-78-6988  
FAX.0985-78-6986  
watasou@cdp-miyazaki.jp

# 暮らしを 真ん中へ

国際情勢は緊迫し、物価高につながる円安には歯止めがかからない。賃上げに重要な春闘の山場であり、年度末目前。そんな中、新年度予算の年度内成立を事実上放棄して、踏み込んだ解散である。

さて、大義はどこに？

「信を問う」は、不都合な事実を覆い隠す「隠れ蓑」では。真相は、国会での論戦と説明からの逃亡かと疑いたくなる。勢いに任せて極端な道へと向かうリスクはないか。

幅広い合意形成を目指し、共生と包摂の世の中を築きたい。大事なものは、みんなの「生きる」を一生懸命支えること。

もう一度、暮らしを政治の真ん中へ。

みなさんの「次の歩み」を「支える」ために、**渡辺創は取り組みます!**

## 一人ひとりの幸福を実現する、持続的な経済成長への政策転換

人への投資や生産性革命等を通じて、持続的賃上げを実現し、経済成長を分配へとつなげ、生活者の豊かな暮らしを実現する。

## 現役世代も安心できる新たな社会保障モデルの構築

持続可能な経済成長を実現し、弱者を生まない社会を築くために、誰もが必要な支援にアクセスできるよう、教育・医療・介護などのベーシックサービスを充実させ、現役世代の負担に配慮した、持続可能な社会保障を実現する。

## 選択肢と可能性を広げる包摂社会の実現

教育格差の是正、ジェンダー平等、多文化共生、気候変動対策を進め、誰もが自分らしく生きられる社会をつくる。

## 現実的な外交・防衛政策と憲法改正論議の深化

憲法の平和主義に基づく専守防衛を基本に、日米同盟と平和外交を軸とした、国民の平和と安全を守る現実的な外交・防衛政策を進める。

## 不断の政治改革と選挙制度改革

政治への信頼を回復するため、政治資金の透明化を断行し、民意が正しく反映される選挙制度改革など、政治改革に取り組む。

### さらに渡辺創はこだわる!

- 国民の安心を築くために農林水産政策をアップデート!
- 憲法の平和主義を貫き、緊張下でも徹底して「避戦」を追求!
- 子育て、教育機会の充実で若い世代に何度もチャンスのある歩みを!

個人演説会こだわって開催中!最新日程はSNSで更新



選挙中、毎日、ニュース配信 渡辺創の総合プラットフォームはこちら。各SNSへの入り口にも▶